

消 火 器 具 点 検 票 (設置階 階)											
名 称								防 火 管理 者			
所 在								立 会 者			
点検種別	外 観 ・ 機 能	点検年月日		年 月 日 ~		年 月 日					
点 検 者	資格 番号	点 検 者 所 属 会 社	社 名		T E L						
	氏名		印	住 所							
点 検 項 目		点 検 結 果						措 置 内 容			
		消 火 器 の 種 別								判 定	不 良 内 容
		A	B	C	D	E	F				
外 観 点 検											
設 置 状 況	設 置 場 所										
	設 置 間 隔										
	適 応 性										
	耐 震 措 置										
表 示 ・ 標 識											
消 火 器	本 体 容 器										
	安 全 栓										
	押し金具・レバー等										
	安 全 栓 の 封										
	キ ャ ッ プ										
	ホ ー ス										
	ノズル・ホーン・ノズル栓										
	指 示 圧 力 計										
	圧 力 調 整 器										
	安 全 弁										
器	保 持 装 置										
	車 輪 (車 載 式)										
	ガ ス 導 入 管 (車 載 式)										
簡 易 火 用	使 用 済 の 表 示 装 置										
	外 形										
	水 量 等										

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 消火器の種別は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は「印」、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に「印」を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 この点検票派、各階ごとに別用紙とすること。

		機 能 点 検							
本体 容器 内筒 等	本 体 容 器								
	内筒・アンプル等								
	液 面 表 示								
消火 薬剤	性 状								
	消 火 薬 剤 量								
加 圧 用 ガ ス 容 器									
カ ッ タ ー ・ 押 し 金 具									
ホ ー ス									
開 閉 式 ノ ズ ル 等									
指 示 圧 力 計									
圧 力 調 整 器									
安全弁・減圧孔 (排圧弁を含む)									
粉 上 り 防 止 用 封 版									
パ ッ キ ン									
サイホン管・ガス導入管									
ろ 過 網									
ピストン・シリンダー									
通 気 弁									
放 射 能 力									
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	

機 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数

- 備考 1この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 消火器の種別は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
 3 判定欄は、正常の場合は 印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に 印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 この点検票派、各階ごとに別用紙とすること。